

兵田印刷工芸・西中辰也課長が主導する販促ソリューション 消費者主体のマーケティング技術で印刷会社と発注者をつなぐ



西中辰也氏

新たな位置付けを目指す 付加価値ソリューションエンジン

西中辰也氏(兵田印刷工芸株式会社・営業部ソリューション営業課課長・40歳)は、飲食業で10年間店長を務めた経験から、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

クロスメディアへの取り組み そこから全てが始まった

印刷営業マンは誰しも「薄利多売」のイメージがある。しかし、西中課長は自身が開発した「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

パーソナル化の進展に備え 原点はAR技術「ARUNO」

同社のマーケティング活動の原点となるのは「ARUNO(アルノ)」というAR技術だ。西中課長は自身が開発した「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

「アンケートポスター」に組み込まれたサービスの仕組み

こうした営業活動の延長線上でクロスメディア技術を加えて、明確な差別化につなげていく。その差別化の結果を印刷機で出力する。その時に、バリエーションの形を出力する。その時に、バリエーションの形を出力する。その時に、バリエーションの形を出力する。

印刷企業と発注企業をつなぐ付加価値エンジン

「これからの営業は、デジタルで検索して出てくる情報を知っている営業マンは売れる」と西中課長は断言する。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

西中課長は「AR技術」を軸に、印刷会社と発注者の間に存在する「壁」を打破し、新たな位置付けを目指す。その鍵は、消費者主体のマーケティング技術にある。

清掃・廃棄物処理のプロ集団

株式会社近畿クリーンアップ

〒546-0002 大阪市東住吉区杭全1-3-9-207号
TEL: 06(6713)1322 FAX: 06(6713)8186 E-mail: kinki_kulin_up@triton.ocn.ne.jp
代表取締役 菱谷 健一

あらゆる展示会の電気設備をお任せください

「私たちには60年の経験と実績があります」

中西電気株式会社

住所 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-2-14
TEL 06-6231-7710 FAX 06-6229-0989